

令和2年10月26日

新潟市新しい観光スタイル推進協議会

会長 中原 八一 様

新潟三業協同組合	理事長	行形 和滋
新潟市料理業組合	組合長	小杉 章
柳都振興株式会社	代表取締役社長	和田 晋弥

要 望 書

この度の新型コロナウイルス感染症により観光需要が急激に落ち込んでいる中、ウィズコロナ時代、アフターコロナ時代の新しい観光スタイルの推進を目指し、観光業関係者とともに官民一体となった「新しい観光スタイル推進協議会」をいち早く立ち上げたことに敬意を表するとともに、早速「古町芸妓派遣事業」としてご支援をいただいていることに心から感謝申し上げます。

この「古町芸妓派遣事業」は、感染症の拡大により激減してしまった古町芸妓の活動の場の確保や古町地区の日本料理店の営業継続につながることはもちろんのこと、市内各区で芸を披露することで、これまであまり馴染みのなかった多くの方々に、古町芸妓の存在を身近に感じていただけることにつながりました。

いただいたこの機会をきっかけとして、これまで以上に新潟市の貴重な観光資源であることを再認識し、観光のあらゆる PR 場面で活動してまいります。

つきましては、貴協議会におかれましては、古町芸妓や日本料理店を後世へと引き継いでいくためにも、私共の意向をお汲み取りいただき、是非とも引き続きのご支援を賜りたく、次のとおり要望いたします。

要望事項

- 1 古町芸妓や日本料理店を新潟市の貴重な観光資源として位置づけ、これまで以上に積極的に活用くださるようお願いします。
- 2 古町芸妓の技芸継承に対する支援の強化とみなとまち文化が色濃く残る古町地区の日本料理店の利用促進にかかる支援をお願いします。